

物質のなり立ち

組番

月日

正答数

名前

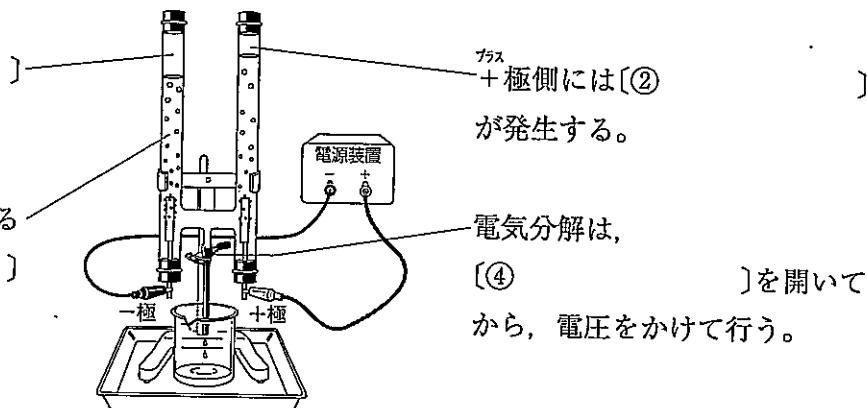
/19

●水の電気分解の方法がわかる。
●化学反応式をかくことができる。

(1) 水の電気分解

一極側には[①]が発生する。

小さな電圧で電気分解を進めるため、[③]と水に溶かす。



+極側には[②]が発生する。

電気分解は、[④]を開いてから、電圧をかけて行う。

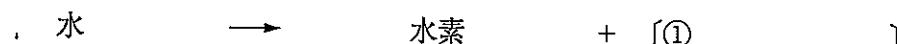
水は電気で2種類の気体に分解できる。電気による物質の分解を[⑤]という。
[⑥]側に発生した気体は火をつけると爆発して燃え、[⑦]側に発生した気体に火のついた線香を入れると、線香が炎を出して燃える。

[プラス]	[+極]	[マイナス]	[−極]	酸素	水素	水酸化ナトリウム	ピンチコック	電気分解
-------	------	--------	------	----	----	----------	--------	------

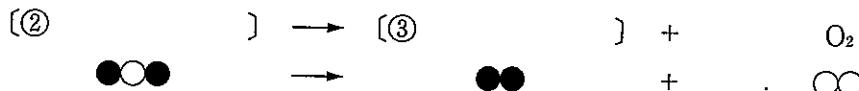
(2) 水の電気分解の化学反応式

水の電気分解を分子・原子の模型で考え、化学反応式で表す。

1. 化学変化を物質名の式で表す。



2. 物質を化学式と模型で表す。



3. 式の左側と右側で各原子の個数が等しいかどうか、2.の原子の数を調べる。

左側 ○…[④] 個 ●…[⑤] 個

右側 ○…[⑥] 個 ●…[⑦] 個

4. 左側に[⑧]分子を1個追加する。



5. 右側に[⑨]分子を1個追加する。



6. 化学反応式が完成する。



水	水素	酸素	1	2	O ₂	H ₂	2H ₂	H ₂ O	2H ₂ O
---	----	----	---	---	----------------	----------------	-----------------	------------------	-------------------

化学変化

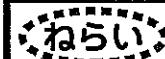
組番

月日

正答数

名前

/12



●酸化銅の炭素による還元のしくみがわかる。

(1) 酸化銅の炭素による還元

酸化銅と炭素の混合物を加熱すると、酸化銅は〔①〕されて銅になり、炭素は〔②〕されて二酸化炭素になる。

実験の注意点

反応が終わったら、ゴム管をピンチコック(または、目玉クリップ)でとめる。

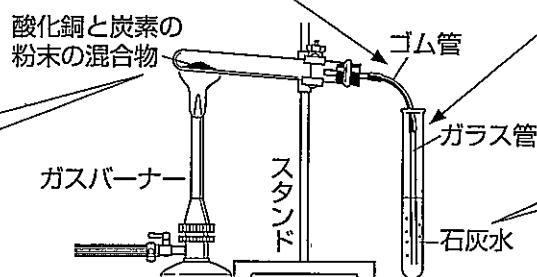
→銅が空気中の〔③〕と反応し、再び酸化されるのを防ぐため。

ガラス管を石灰水からとり出してから、ガスバーナーの火を消す。

→石灰水が〔④〕して、加熱していた試験管に流れこんで試験管が割れるのを防ぐため。

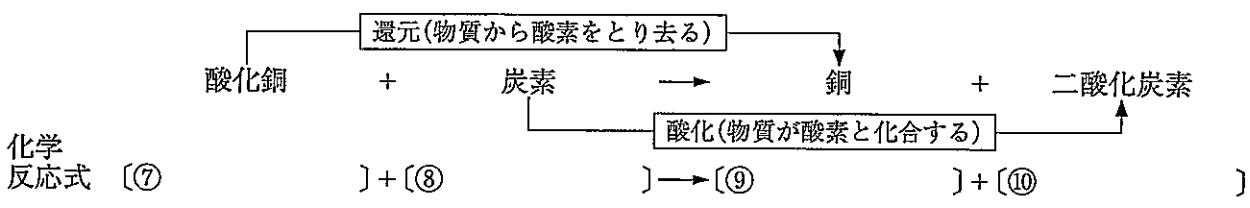
実験結果

赤色の物質が残る。
→残った物質は、〔⑤〕である。



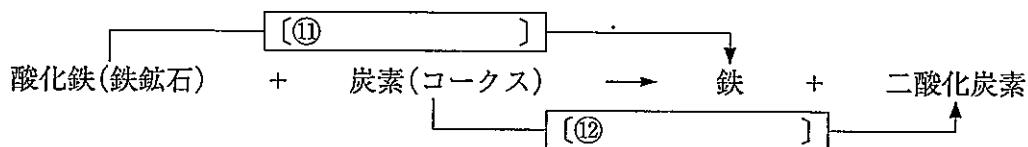
発生した気体で石灰水が白くにごる。
→発生した気体は、〔⑥〕である。

まとめ



還元の例

製鉄所では、鐵鉱石にコークスを加えて溶鉱炉中で高温で反応させて鐵をとり出している。



〔⑬〕	〔⑭〕	〔⑮〕	〔⑯〕	〔⑰〕	〔⑲〕	〔⑳〕	〔㉑〕		
酸化	還元	逆流	酸素	銅	二酸化炭素	2Cu	2CuO	C	CO_2

動物のからだのつくりとはたらき

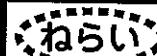
組番

月日

正答数

名前

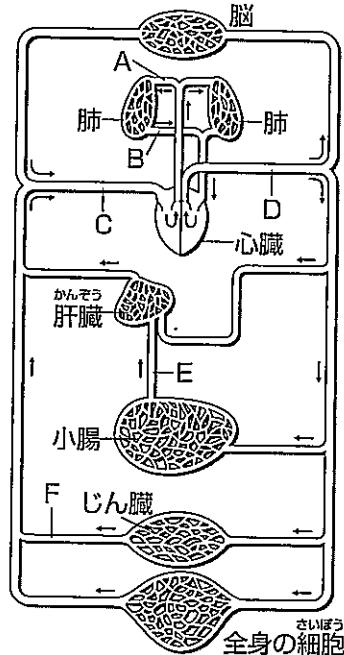
/20



● 血液の循環がわかる。
● 肺のつくりとはたらきがわかる。

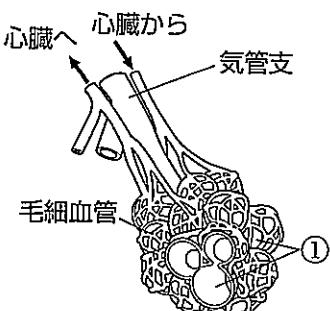
(1) 血液の循環

- [①] …心臓から血液が送り出されている血管。
- [②] …心臓からからだの各部分に血液を送り出す血管。図の[③]。
- [④] …心臓から肺に血液を送り出す血管。図の[⑤]。
- [⑥] …心臓へ血液がもどってくる血管。
- [⑦] …からだの各部分から血液が心臓にもどってくる血管。図の[⑧]。
- [⑨] …肺から血液が心臓にもどってくる血管。図の[⑩]。
- [⑪] …酸素を多くふくんだ血液。
- 図の[⑫]と[⑬]を流れている。
- [⑭] …二酸化炭素を多くふくんだ血液。
- 図の[⑮]と[⑯]を流れている。
- 図のE…小腸で吸収された[⑰]をふくむ血液が流れている。
- 図のF…肝臓でつくられた[⑱]がじん臓でこしとられた血液が流れている。



A	B	C	D	動脈	靜脈	大動脈	大靜脈
肺動脈	肺静脈	動脈血	靜脈血	養分	尿素		

(2) 肺のつくりとはたらき



ヒトの肺は、[①]という小さなふくろがたくさん集まってできている。
肺胞がたくさんあることで、肺の[②]が大きくなり、酸素と二酸化炭素の交換が効率よくできる。

表面積	肺胞
-----	----

動物の分類・生物の変遷と進化

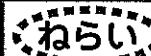
組番

月日

正答数

名前

/8



●セキツイ動物のなかまの特徴や分類についてわかる。

(1) セキツイ動物の体のしくみとふえ方

背骨のある動物を[①]といい、次の5つのグループに分けられる。

グループ	魚類	両生類	ハチュウ類	鳥類	ホニュウ類
動物の例	フナ	カエル	トカゲ	ハト	ネズミ
呼吸の しかた	一生えらで 呼吸する。	子のときは [②] で呼吸し、成長すると [③] と皮ふで呼吸する。			一生肺で呼吸する。
まわりの温 度と体温	[④] …まわりの温度変化にともなって体温が変わる。			[⑤] …まわりの温度が変化しても体温 が一定に保たれる。	
子の 生まれ方	[⑥] …親が卵を産み、卵から子がかえる生まれ方。			[⑦] …母体内である程度 育ってから生まれる。	
卵のようす	からのない 卵を水中に 産む。	かんてん 寒天状のものに包まれ た卵を水中に産む。	からのある 卵を陸上に 産む。	かたいから のある卵を 陸上に産む。	

トンボやザリガニなどのように、背骨のない動物は[⑧]という。

恒温動物	变温動物	胎生	卵生	無セキツイ動物	セキツイ動物	肺	えら
------	------	----	----	---------	--------	---	----

電流の性質

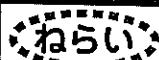
組番

月日

正答数

名前

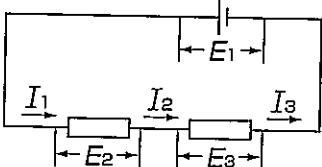
/20



- オームの法則や直列回路や並列回路での電流や電圧のきまりがわかる。
- 電力と熱量の関係がわかる。

(1) 直列回路と並列回路

直列回路



電流の大きさは、どの点も[①]。
 $I_1 = I_2 = I_3$

回路の各部分の電圧の[②]は、
 電源の電圧または全体の電圧になる。

$$E_1 = E_2 + E_3$$

全体の抵抗の大きさは、各抵抗の大きさの
 [③]になる。

(例) A点を流れる
 電流の大きさを求
 める。

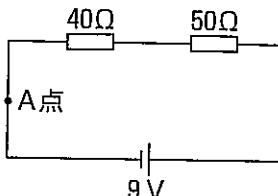
① 全体の抵抗は、
 各抵抗の和なので、

$$40[\Omega] + 50[\Omega] = [④][\Omega]$$

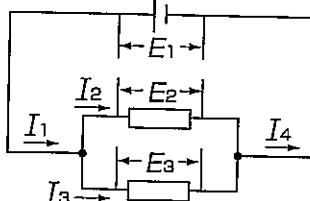
② 全体の電圧は、[⑤]V

③ 電流は、オームの法則より、

$$[⑥][V] \div [⑦][\Omega] = [⑧][A]$$



並列回路



分かれた電流の[⑨]は、分かれ
 る前の電流と等しい。

$$I_1 = I_2 + I_3 = I_4$$

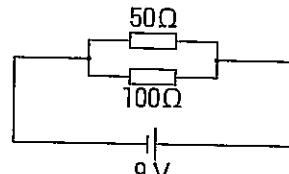
各抵抗にかかる電圧は[⑩]。

$$E_1 = E_2 = E_3$$

全体の抵抗の大きさは、それぞれの抵抗の大き
 さより[⑪]なる。

(例) 回路全体の抵
 抗を求める。

① 各抵抗を流れる
 電流は、



$$50\Omega \text{ の抵抗: } 9[V] \div 50[\Omega] = [⑫][A]$$

$$100\Omega \text{ の抵抗: } 9[V] \div 100[\Omega] = [⑬][A]$$

回路全体の電流は、

$$0.18[A] + 0.09[A] = [⑭][A]$$

② 回路全体の電圧は、[⑮]V

③ 回路全体の抵抗は、オームの法則より、

$$[⑯][V] \div [⑰][A] = [⑱][\Omega]$$

だから、約[⑲]Ω

同じ	和	小さく	0.09
0.1	0.18	0.27	9

大きく

(2) 電力と熱量

電力の大きさが大きいほど、発生する熱量が[①]
 ためると、一定時間あたりの上昇温度が[②]なる。

[①], 発生した熱によって水をあた
 ひらはう

電流と磁界・静電気

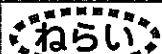
組番

月日

正答数

名前

/13

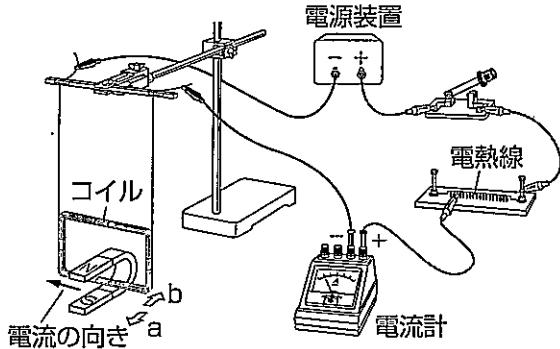


- 電流が磁界から受ける力の規則性がわかる。
- 摩擦によって生じる電気の間にはたらく力がわかる。

(1) 電流が磁界から受ける力

磁界の中のコイルや導線に電流が流れると、[①]がはたらく。この現象を利用した装置には、[②]がある。

矢印の向きに電流を流すと、コイルはaの向きに動いた。



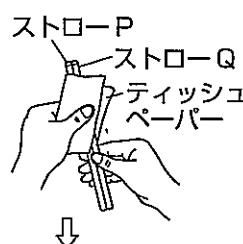
- ・電流の向きを逆にする(磁石は図のまま)。
→コイルは[③]の向きに動く。
- ・U字形磁石のN極を下にする(電流の向きは図のまま)。
→コイルは[④]の向きに動く。
- ・電流の向きを逆にし、U字形磁石のN極を下にする。
→コイルは[⑤]の向きに動く。
- ・抵抗の値を小さくして、コイルに流れる電流を大きくする。
→コイルの振れが[⑥]なる。

[大きく a b モーター 力]

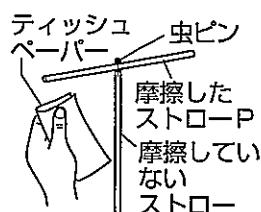
(2) 静電気

摩擦によって生じる電気を[①]という。

電気には+と[②]の2種類がある。



こすり合わせると、[③]の電気をもつ小さな粒が、ティッシュペーパーからストローに移動する。そのため、ティッシュペーパーは[④]の電気を帯び、ストローは[⑤]の電気を帯びる。



ティッシュペーパーとストローはちがう種類の電気を帶びているので、

[⑥]力がはたらく。

ストローPとストローQは、どちらも同じ種類の電気を帶びているので、

[⑦]力がはたらく。

[プラス + ミナス - 静電気 引き合う 反発する]

前線の通過と天気の変化

組番

月日

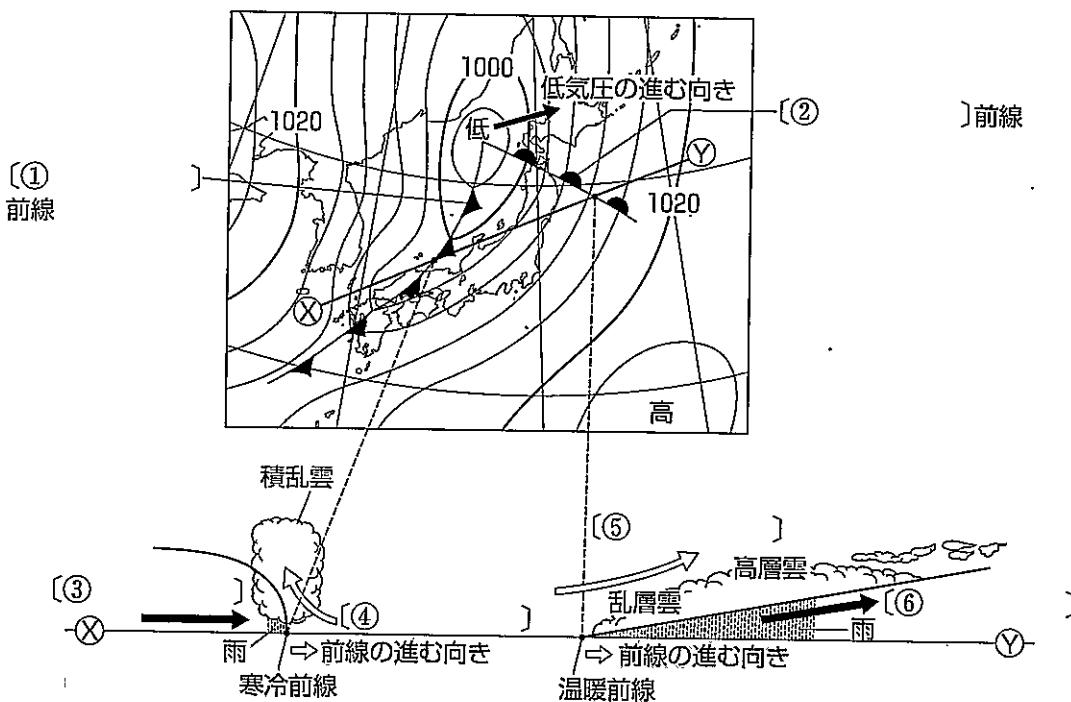
正答数

名前

/13

●前線通過時の天気の変化がわかる。

(1) 前線の通過と天気



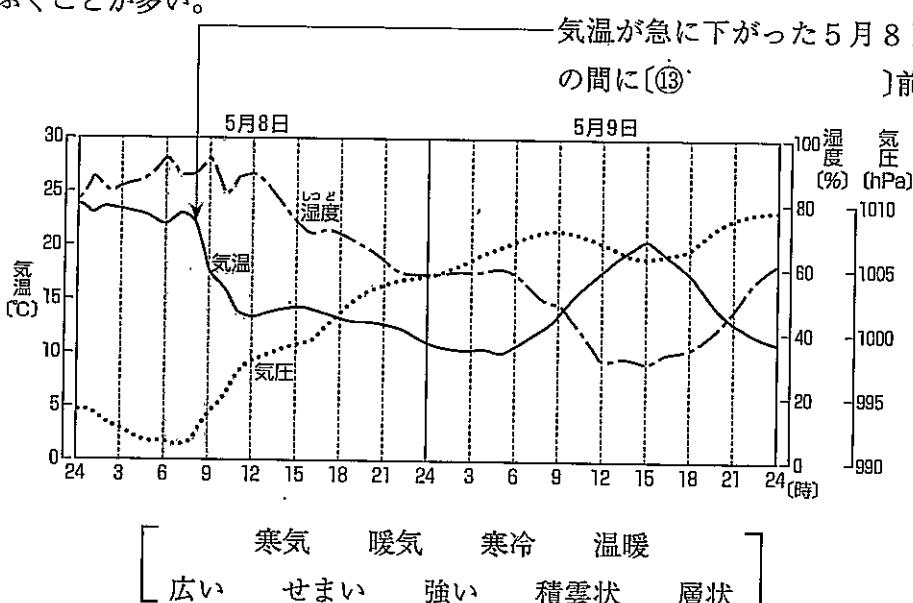
寒冷前線通過時の天気の変化

寒気が暖気の下に入りこみ、[⑦]
をはげしくもち上げるため、[⑧]
雲(積雲、積乱雲など)が発達して、
[⑨]範囲で[⑩]
降り、突風がふくことが多い。

温暖前線通過時の天気の変化

暖気が寒気の上にゆるやかな角度ではい上
がっていくため、[⑪]
雲(高層雲、乱層雲など)ができる範囲が広く、
[⑫]雨が
雨も[⑬]
[⑭]範囲に長く降り続く。

気温が急に下がった5月8日6時から12時
の間に[⑮]、
前線が通過した。



雲のでき方と水蒸気

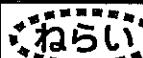
組番

月日

正答数

名前

/14



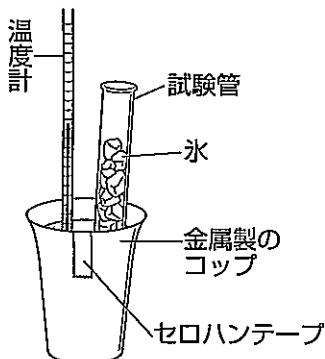
- 露点がわかり、温度を求めることができる。
- 凝結がわかる。

(1) 露点をはかる実験

水蒸気をふくんでいる空気が冷え、ある温度になると[①]が始まり水滴ができる始める。このときの温度を、その空気の[②]という。

露点を求める。

(例)くみ置きの水の温度…26.0°C



(部屋の温度と等しいものとする。)

コップの表面がくもり始めた温度…20.0°C

コップのまわりの空気が冷やされ、[③]に達すると、空気にふくまれる水蒸気が凝結して水滴になる。
つまり、この部屋の空気の露点は[④]℃である。

湿度を求める。

露点での飽和水蒸気量に等しい。

$$\text{湿度}(\%) = \frac{\text{空気 } 1 \text{ m}^3 \text{ 中にふくまれている水蒸気の量} [\text{g}]}{\text{その気温での空気 } 1 \text{ m}^3 \text{ 中の飽和水蒸気量} [\text{g}]} \times 100$$

温 度 [°C]	16.0	18.0	20.0	22.0	24.0	26.0
飽和水蒸気量 [g/m³]	13.6	15.4	17.3	19.4	21.8	24.4

この部屋の空気の露点は[⑤]℃だから、空気 1 m^3 中にふくまれている水蒸気の量は[⑥]gである。また、この部屋の空気の温度は[⑦]℃だから、その気温での空気 1 m^3 中の飽和水蒸気量は[⑧]gである。よって、この部屋の湿度は、

$$\frac{[⑨]}{[⑩]} \times 100 \text{ より、約}[⑪]\%$$

凝結によって生じる水滴の量を求める。

部屋の温度が 16.0°C まで下がると、 16.0°C の空気 1 m^3 中の飽和水蒸気量は[⑫]g
だから、生じる水滴の量は、[⑬][g] - 13.6[g] = [⑭][g]

$$\left[\begin{array}{ccccccc} 3.7 & 13.6 & 17.3 & 20.0 & 24.4 & 26.0 & 70.9 \\ \text{凝結} & & & & \text{露点} & & \end{array} \right]$$

中学理科3年 答え

物質のなり立ち

- (1)① 水素 ② 酸素 ③ 水酸化ナトリウム ④ ピンチコック
⑤ 電気分解 ⑥ -極 ⑦ +極
(2)① 酸素 ② H_2O ③ H_2 ④ 1 ⑤ 2 ⑥ 2 ⑦ 2
⑧ 水 ⑨ 水素 ⑩ $2H_2O$ ⑪ $2H_2$ ⑫ O_2

化学変化

- (1)① 還元 ② 酸化 ③ 酸素 ④ 逆流 ⑤ 銅 ⑥ 二酸化炭素
⑦ $2CuO$ ⑧ C ⑨ $2Cu$ ⑩ CO_2 ⑪ 還元 ⑫ 酸化

動物のからだのつくりとはたらき

- (1)① 動脈 ② 大動脈 ③ D ④ 肺動脈 ⑤ A ⑥ 静脈 ⑦ 大静脈
⑧ C ⑨ 肺静脈 ⑩ B ⑪ 動脈血 ⑫ B ⑬ D (⑫, ⑬は順不同)
⑭ 静脈血 ⑮ A ⑯ C (⑮, ⑯は順不同) ⑰ 養分 ⑱ 尿素
(2)① 肺胞 ② 表面積

動物の分類・生物の変遷と進化

- (1)① セキツイ動物 ② えら ③ 肺 ④ 変温動物 ⑤ 恒温動物
⑥ 卵生 ⑦ 胎生 ⑧ 無セキツイ動物

電流の性質

- (1)① 同じ ② 和 ③ 和 ④ 90 ⑤ 9 ⑥ 9 ⑦ 90 ⑧ 0.1
⑨ 和 ⑩ 同じ ⑪ 小さく
⑫ 0.18 ⑬ 0.09 ⑭ 0.27 ⑮ 9 ⑯ 9 ⑰ 0.27 ⑱ 33
(2)① 大きく ② 大きく

電流と磁界・静電気

- (1)① 力 ② モーター ③ b ④ b ⑤ a ⑥ 大きく
(2)① 静電気 ② - ③ - ④ + ⑤ - ⑥ 引き合う ⑦ 反発する

前線の通過と天気の変化

- (1)① 寒冷 ② 温暖 ③ 寒気 ④ 暖気 ⑤ 暖気 ⑥ 寒気
⑦ 暖気 ⑧ 積雲状 ⑨ せまい ⑩ 強い ⑪ 層状 ⑫ 広い ⑬ 寒冷

雲のでき方と水蒸気

- (1)① 凝結 ② 露点 ③ 露点 ④ 20.0 ⑤ 20.0 ⑥ 17.3 ⑦ 26.0
⑧ 24.4 ⑨ 17.3 ⑩ 24.4 ⑪ 70.9 ⑫ 13.6 ⑬ 17.3 ⑭ 3.7